

歓喜の優勝となった。「バントは何度も失敗して不安だったので、決められてよかった」と滝沢。安堵(あんど)の表情だった。

サヨナラのホームを踏む正岡貴大(上沖イグルス)



豊前シャカリス
【ヤ】菅原 別府
【豊】新井、望月、塩原、新井
内牧少年野球クラブ
3001000
0010000
レッドイグルス
14

サヨナラのスクイズを決める滝沢大賀(上沖イグルス)



田雅也選手(青葉エンゼル) 新井淳生の四球と拙守など、敢闘賞には木村洋介(久喜少年野球)が選ばれた。また、東部地区大会にはこの決勝を戦った2

ウイングスが優勝

鴻巣市少年野球 球春季大会 県大会出場へ

【4月18日、鴻巣市】鴻巣市少年野球第34回春季大会がフラワースタジアムなどで行われ、決勝ではウイングスが鴻巣タイガースを4-3で破り優勝を果たした。ウイングスは6月14日から開催される県大会(鴻巣市)へ出場する。2位から8位の7チームは5月5日から開催される県南大会(上尾市)へ出場し県大会を目指す。

【4月18日、鴻巣市】鴻巣市少年野球第34回春季大会がフラワースタジアムなどで行われ、決勝ではウイングスが鴻巣タイガースを4-3で破り優勝を果たした。ウイングスは6月14日から開催される県大会(鴻巣市)へ出場する。2位から8位の7チームは5月5日から開催される県南大会(上尾市)へ出場し県大会を目指す。

【4月18日、鴻巣市】鴻巣市少年野球第34回春季大会がフラワースタジアムなどで行われ、決勝ではウイングスが鴻巣タイガースを4-3で破り優勝を果たした。ウイングスは6月14日から開催される県大会(鴻巣市)へ出場する。2位から8位の7チームは5月5日から開催される県南大会(上尾市)へ出場し県大会を目指す。

【4月18日、鴻巣市】鴻巣市少年野球第34回春季大会がフラワースタジアムなどで行われ、決勝ではウイングスが鴻巣タイガースを4-3で破り優勝を果たした。ウイングスは6月14日から開催される県大会(鴻巣市)へ出場する。2位から8位の7チームは5月5日から開催される県南大会(上尾市)へ出場し県大会を目指す。

【4月18日、鴻巣市】鴻巣市少年野球第34回春季大会がフラワースタジアムなどで行われ、決勝ではウイングスが鴻巣タイガースを4-3で破り優勝を果たした。ウイングスは6月14日から開催される県大会(鴻巣市)へ出場する。2位から8位の7チームは5月5日から開催される県南大会(上尾市)へ出場し県大会を目指す。



▽決勝(4月18日) 鴻巣タイガース 012000 4 ウイングス 002000 x 4

ウイングス 【タ】井手上、鎌倉、難波 【ウ】鈴木、石井

▽2塁打 田崎、望月(タ) 山本、鈴木(ウ)

田崎、石井の連打で逆転に成功

2-3と1点リードされて迎えた3回裏、ウイングスは2死ながら3番佐藤大介が四球を選んで出塁すると、4番田崎達、5番石井拓也の連続安打で2点を加え逆転に成功した。守備では先発の鈴木大輝が尻上



優勝したウイングス

りに調子を上げて4回以降は得点を許さず、最終回は三者三振で締めくくった。田崎主将は「3回裏に逆転できたのが大きかった」と勝因を語った。2回表にタイガースに先制点を許すが、その裏に2点を返してすかさず逆転。しかし、3

回表に2点を奪われ2-3と再び逆転された。その裏のタイガースはエース鎌倉風月がマウンドに上がる。1番、2番を内野ゴロに打ち取って「二死で走者なし。ウイングスにとっては嫌な流れだったが、3番佐藤がしぶとく四球を選んで反撃の足がかりを作ると、4番田崎、5番石井が連続安打で期待に応えた。

「いいところで打てた」と田崎。決勝打の石井は「ボールを芯に当てようと打席に立った。うまく打てた」と笑顔を見せた。6回を投げきった鈴木は「球は走っていたし、調子はよかった。最後の2回はコントロールもよくなり、気持ちよく投げられた。今年最高のピッチングができた」と胸を張った。

目標以上の成果 敗れたタイガース梶山達雄監督は、「目標以上の成果。子どもたちがよくがんばってくれた」と清々しい表情を見せた。「新人戦では2回戦で破れ、今大会はシートを取れなくてきつかった」というが、守って勝

つ粘り強い戦いで決勝まで勝ち上がった。「県南大会に向けてバッティングを鍛えてがんばりたい」と同監督。「1つは勝ちたい」と

目標を語った。優勝したウイングス中島一次監督の話「そこそこやれそうな感覚はあったが、子どもたちにはびっくりしている。今大会は逆転勝ちやサヨナラ勝ちなど、子どもたちに自信がついてきた。県大会では恥ずかしくない試合をしたい」

田崎主将の話「とにかく最高にうれしい。最近力を入れていたバッティング練習の成果が出た。県大会

の目標はもちろん優勝です」

【対戦トナメントの記録】
▽準々決勝(4月12日)
ウイングス 9-5 鴻巣シャカリス
宮本 11-6 アカミネ
大芦小バ 7-6 田間宮ビ
イソンス 1-1 パー
鴻巣タイガース 8-5 鴻巣小谷

▽準決勝(4月18日)
ウイングス 1206 9
宮本 1106 8

【ウ】田崎、鈴木、石井
▽2塁打 渡部(宮)
大芦小バ イソンス
00321x 6 3
鎌倉(タ)

【タ】石井、谷地
【ウ】井手上、鎌倉、難波
▽2塁打 柳、山本(大)

【ウ】渡部、齊田

【ウ】渡部、齊田

【ウ】渡部、齊田

2面スポーツ

ウイングスが逆転優勝

鴻巣市少年野球春季大会は4月18日、鴻巣市フラワースタジアムで行われ、ウイングスが逆転で優勝した。写真ウイングスの5番石井拓也が逆転タイムリー打を放つ

目標以上の成果

敗れたタイガース梶山達雄監督は、「目標以上の成果。子どもたちがよくがんばってくれた」と胸を張った。

つ粘り強い戦いで決勝まで勝ち上がった。「県南大会に向けてバッティングを鍛えてがんばりたい」と同監督。「1つは勝ちたい」と

目標を語った。優勝したウイングス中島一次監督の話「そこそこやれそうな感覚はあったが、子どもたちにはびっくりしている。今大会は逆転勝ちやサヨナラ勝ちなど、子どもたちに自信がついてきた。県大会では恥ずかしくない試合をしたい」

田崎主将の話「とにかく最高にうれしい。最近力を入れていたバッティング練習の成果が出た。県大会

の目標はもちろん優勝です」

【ウ】渡部、齊田